日同公會堂において開かれた も討議されたが、當日は切角 の會同にもかゝはらず理事者 側とその反對の立場にある常 関係常局者の座談會において かっはらず理事者

即ち映畵演藝の上演については現に公會堂においても公開は現に公會堂においても公開

事各位が考慮のう

▲津田中將《駐滿海軍部

な限つきで女を見ると、

と、佐々木が、

要い料金で見せる」といふこ 事側では「高級な映畵を最も

無理ある勿れ

医人をして卒直にいはしむればそも/ へかょる擧に出づるに至つたについて何か大きな不純な動機がひそんでゐるのではないかとさへ疑はれるのである、幸ひ今のところ決定案といふわけではなく明十八年をいふわけではなく明十八年をいるが、これは一、二常設館のみの問題に止まらない公會堂にそう/ 〈急ぐこともあるま

別項目を準備してるの

ぬと各方面より

【上海十六日登園通】 よる一 音公使、鈴木武官に對して日 音公使、鈴木武官に對して日 一塵その言明を信用し爾來其 後の實績を跨重監視しつゝあ つたが、支那側は其後今日に 至る迄排日取締りの具體的處 電官學校に於ける排日決議、 電官學校に於ける排日決議、 電官學校に於ける排日決議、

畵 直 營

れに對して直接打撃を蒙るのはいふまでもなく常設館であり、これら同業者が真正面かり、これら同業者が真正面かり、これら同業者が真正面から反對するのは何ら不思議はない、がたゞ吾人の見るとこれの事業を直営するは果して、まない、がたゞ吾人の見るとこれの事業を直営するは果して、まない、かんと、

日曜評壇

一、しかし乍ら右公債は全額 を一時に發行せず現金拂ひ 物資拂ひ及び從業員退職手 常支拂ひの際必要に應じて

受銀行團で全部引受けるこで銀行側の債は満洲國公債を以て調達し

とに決定し

後収の

北鐵運賃値下げ

對滿事務局で協議

現行運賃は北鐵が

を採用す を採用す を採用す

北鐵讓受直後に要する三一國より滿鐵に委任經營され

國より満鐵に委任經營される北鐵買收後の北滿鐵道は滿洲

局は早くも事務官會議を開い

これが低下を圖る方針である

鐵が一番高率な點に

鑑み断然

司令官に對しても同様會見の司令官に對しても同様會見の

のであるか 案の實施を敢てしやうといふ

加を履储し得るやう取計 の大面の共産軍討伐に出 の大面の共産軍討伐に出 の大面の共産軍対伐に出

利率は七日

は二千萬元の前負付額を含むと

に反對の聲

東際支那側から百武第三艦隊 き意見を交換する所あつたが 題に對し隔意な

で日支關係諮問

たが、態よ四月上旬上海に 電見の手管を講ずるに至っ で休し百武中將は蔣介石氏 、我海軍では百武中將は蔣介石氏 、我海軍では百武中將と蔣 、我海軍では百武中將と蔣 に、我海軍では百武中將と蔣 に、我海軍では百武中將と蔣 に、我海軍では百武中將と蔣 に、我海軍では百武中將と蔣 に、我海軍では百武中將と蔣

ためそのなる。

積極的援助を惜しまず

彼に親善の誠意あれば

ご會見

吉公使、鈴木武官の吉公使、鈴木武官の

千萬圓乃至四千萬圓の應急 資金に就ては滿洲國の滿鐵 資金に就ては滿洲國の滿鐵 大を翻達す 一、尚北鐵讓渡に伴ひ必要な

を行ふ諒解がついてある を行ふ諒解がついてある を行ふ諒解がついてある

對ツ方針

打合せの為 顔駐ソ大使歸國

始に要する諸般の準備の終るを經た上財政部の關稅事務開

#M國 公債を日本の金融市場で發行

銀行團で全部引受

決定を見てゐる

る金融は一切シンジケー

は一切シンジケート

在支那大使顔惠慶氏は十五日

「南京十六日發國通」ソ聯駐

京に於て日滿兩當局の

北鐵買收金一億七千萬圓

日七十 月

對廣 定本 会告 模型

行用用

圖們稅關の北鮮

進出に

闘する

は本協定に

■■女八人感激時代■■

最後の切れる

木澤大棚 下 双爾子 業子

奉天·新京 中谷時計店旗部

秩父宮殿下 步兵少

夜天津より富地荒、十六日汪 特衛氏と會見し中央側の對ソ 方針ソ支懸案などに就き打合 せを行つた、尚同氏は一兩日 潜在の上梅闌芳氏一行と共に 二十日前後に上海鏡ウラジホ 稻川驛長落付く

御榮進

高澤公太郎氏の跡へ引越した一年後市内常盤町二丁目前驒長年後市内常盤町二丁目前驒長

【東京國通】秋父宮殿下には來 月を以て大尉御在宮滿五ヶ年に ならせられるので感よ來月の陸 軍定期異動に際し歩兵少佐への 御榮進が當局の議に上る御順と だ就ては御進級御確定の上改め に就ては御進級御確定の上改め に就では一次に一次であるが若し大

日滿關稅條約

來月中に調品

一、日滿兩國政府は滿鐵の經 整にかゝる北鮮線と圖們又 管にかゝる北鮮線と圖們又 で記述を通過する列 中の直通運轉を行ふことを 承諾す

大体左の如きものと確開するとなつたが、右協定文の内容となったが、右協定文の内容 意見一致を見るに至り三月中的打合せの結果、愈々兩國の

物検査場に派し第一 時事場に設置せらる 時期に設置せらる

る日漸協定は京城に於る最後國稅關の北鮮三港進出に關す 一二、日本地 その税間 の地を経由して満洲関官更を維基、羅律関官更を維基、羅律 へ或は滿洲國より

行はしめ且關稅を徴の規則に從ひ

せしむ、前項に規定せられ 各自國稅職の規則に從ひ檢 査を行はしめ且關稅を徴收 停車場を通過する旅客携帶たる物品中圖們又は上三峯 荷物については雨國官吏は品、託送手荷物及び附隨小

れをその本國に送致し本國 **職品を發見したるときはこ** 他方の税關官更檢査の際密

虚分をなすことに同意する、本協定により兩國税關吏が共同檢査をなす場合の検 査の順序は滿洲國への輸送 品については日本側の検査 を先にし滿洲國よりの輸送

自動車の中でも、ずつとこん自動車の中でも、ずつところを発力で行くところを、女が、

んだもの?」

云った。

60

CED

限

りある人生

一緒のために比応で降りたとこ

六、日滿兩國政府は支障なき を先にする密輸品の處置は 検査の順序によるものとす 限り本協定により自國内に

残車中もしくは荷物檢査場中に終て檢査及び關稅の徽中に終了せざるときほ發車でに終了せざるときほ發車でに終了せざるときほ發車場に終車場に停車中車

電は上海駐在横竹商務官の歸り、日本の有する和平對策も具現の道を發見し得ない狀態にある、斯かる折柄最近東京にある、斯かる折柄最近東京 供與すべきことを約す 東の職務執行に關し便宜を 概選せられたる他方の税關

「お、家の献まで行くだけなら、あかまはたいでせう。そして、貴

云った。

と、云つた。

たし歸るわ

そして、

帝評かされて僕にも恥をか」せ

やつだなア、君あー

どうして

風いて、佐々木は、こんなと



ロフスク外國貿易所ワーススク外國貿易所ワースストルグはソ聯品で收入殆んど無く、遂 ッ聯極東黒河貿易同 品品の黒河進出は ストルグの閉鎖命令が設せられ、從業員一同は十五日を以てブラゴエに引揚げた、此外 展龍江沿岸に一時非常な勢力を觀せてゐたトルグシン(對 外國人商事機關)も最近續々 として閉鎖し、北浦各地に於るソ聯商業機關の勢力は全く 八田滿鐵副總裁、山西、郡山 佐々木各理事は打刑つて十八 日午前八時五十分來京、八田 京、八田 京、八田 京、八田 京、八田 日本前八時五十分來京、八田 日本前八時五十分來京、八田 日本前八時五十分來京、八田 滿鐵幹部 一行來京

席中であつた花輪大使館書記するため去る七日より京城に開催された日満税關會議に出開催された日満税關會議に出

定である

日本商品

変店 ダリ

最近同地

一日より實施の運びにつる豫

により日 極めて目

四月

一日より

教を齎らして十六日午後十時 行は兩國間の完全なる意見一 官、永井財政部國税科長等一

決定を見た今日滿洲國として

【パルピン國通】北黒線開通一

ルグ閉鎖命令

を作製國務會議、参議府會議は外交部通商司に於て條約文

百武中將四月上旬

和平的對外態度は相手國の誠 如き報道は廣田外相 未だ判明せざるに先立ち 轉換が行はれたるものゝ如く朝と共に日本の對支態度に急 技術的援助に關し積極的具 も對支經濟的 支那の 誠意

府は中國、中央、交通以下當如何なる對策を講ざるかは頻如何なる對策を講ずるかは頻繁に演し、これに對し政府が 實情を監視する者は右の如き現地にあつて親しく支那側の現地にあつて親しく支那側の の眞底からの對日轉向に惡影處置は極めて早計であり支那 く、當地識者間では日本側の

った、貸付銀行團の貸付總額一時の窮乏を救済する事とな一時の窮乏を救済する事となった。 常期間支那の誠意如何の嚴重 態度として我利我利の一部智

往來

とを云ひ乍らも、内心では散々とを云ひ乍らも、内心では散々なかに、抑しあふやらにした。一根の難なが近に腹を投げて行つた。 かんが近骶な眼を投げて行つた。 かんが近骶な眼を投げて行つた。 かんが近 かけられたりすると、嫁んなつめんまり執拗くされたり、迫つ 「おい、あんまりうるさくしな せてあるのようあたし、

われの眺もあんたを迫つかけな 「まる。随分、己惚れがつよい 大いで笑ったのだ。 かり競ししちゃつたのよ! さすがにしつかりしたもんだと にしておくさ た、電車通りのはらへ引つかへ さる思事でも

ちまふからなり

「あら、こつちへ来てどこへ行いて に遊ひつくと、戦の中へはいて

だどんな家へ入るかそれを見出

見聞けて、どうするつもりだけるだけよ

『どなり込んでやるわ』

ノを妙守くす時なんこ

絶對安全の温暖療法し

その女のだには、別に一般持ちたしのだから誰はせておいて、 続らせちまつちゃ、 だも子もな 一貫下、 窓ったの? 笑ひ出し たんせき 咳の手當は早く の危険を未然に 防げ キキメある立効丸でノ

守妙定員二十級 二五十四級

(発 間に 有 り名

衛 兵 治 田 守 錦本丹寶 町井線之稿區谷下市京東 番五八九二京東春提 唐 本

悪性の



曜

米然瀧孃の超スピー ・ド振り

新京空前の

新年祭

大場者無慮五千名新京スケート界として空前の盛況である。 世初選手入場、関旗掲揚その他があつて同時三十分から競技に入ったが女子選手の奮闘が入ったが女子選手の奮闘が入気の焦點確三七子嫌をはじめ楽淵(奉天)壹岐イサ(安め楽淵(奉天)壹岐イサ(安田、1000年間)・1000年間では、1000年間である。

午前中の經過にかんがみ午後 はより以

後は期待はずれ

撫順軍が最

暖氣のためコンデ

ヨン悪く

展代君(無順) 照代君(無順) 四七秒六 木谷君(安東)

たのは残念であつた、因に離れている。 第一回職率天對大連(抽籤) を天チュム 4 151 610 日本記錄は二分

悪かつたの

休載 長春回顧本日

練習が不足してゐたゝめで 思かつたのは天候の加減で でした、コンデイションの

感想を開けば 世界記録が五百米五十一秒

恒は無經験者可 (通動) 十五歳込 日本人女

數圖的 滿鐵敷島寮賣店

女ゲー

ム係募集

在得點

午後二時現



一、千五百米で三秒千五百米 を五百米二分五十四秒四、千 五百米二分五十七秒四です のと五百米で三秒千五百米 で入砂四の差異があるわけ

公會堂の映畵直營

同ぶ うなる?

です理事會で可否を決定

大ぶら、ちらし、中衛東京式 支那 そば 郷州理は出前迅速の當店へ

にされるもやらである、な づかはれてゐる

数々の功徳 限を残し づかはれてゐる

公對の火の手猛烈

園

抗 對 市

変人ご別

堂本事務官去る

満朝鮮人から惜まれつ。

し、營口、鐵饋、河東「衛生、學校等各種機關を設置朝鮮避難民の救出に全」 設しこれ等浮浪鮮農を收容、農村から各地都市に流「緩河の四ケ所に安住農村を創

東任以來各方面の御協力に を営本事務官を訪へば語る 東任以來各方面の御協力に 堂本事務官語る 是 農の教濟策として、 散在せる の現に二十五部落を数へられて るが中作農であるが漸来これ 等小作農をして自作農に轉化 せしむるため低利資金の融通 を行ふなど北減朝鮮同胞に大 時約二十に過ぎなかつた朝鮮 産匪害の 3 困窮せる 同地方鮮 を設けたのを始めとし、在滿して朝鮮同胞の恒久的安住地

生そば

教授日

爭三粒·教授 週一 月曜、火曜、木曜、金曜、土曜 大勾當 島 滿鐵醫院東 新京東三條通卅八



昭和九年度滿洲選手權保持者 與子 河村泰男 聚种 当合家种 含聚种 1000米 得 聯 配別 保持者 100米 1800米 800米 1000米 得 聯 記 錄 表

けふの氣湿最高 一三度一 日出 午前六時二十五分 月出 午後五時 十一分 月出 午後五時 十一分 月出 午後五時 十一分 最低零下十四度五

思は

は語る 推議は語る

新京大經路

長

大阪商船の所屬『吉林丸』「七」に亘る同船の発貌を體者員して完成した會心の豪華船」 ウしたこの吉林丸に試験三菱造船所がその全機能を動 | 滿國際航路に華々しくデ

ふべく特に徳永記者を を を り

電を寄せた電を寄せた

德永特派員第

吉林丸大連出

德永特派員發)天氣

はしくなかつた。外が解けはじめコンツが解けはじめコンツが解けないのが、

、三代(撫順)

一分三四秒一

、執行(安東)

二分三四秒三

かつた

一月人形 でする。 でする。

其他酒類 州 堺 西村儀三郎 電話五四四二番

新京大和通六五

美女

男女事務員

より御目見得何卒御期待の程を!!元人形座大改裝の上數日後キャバレー、メトロとして華 フ z I 新京東一條通り一一

頂きます。 陶

ル内外改装の爲本日より

數日間休業させて

今月も延べだ」

「ははは、止せやい。病的だけ

それちや、私はどうすればい

「結構な御学分で……」

すのお使ひ番か……』

近所で何とかなりませんか。

ッてことと

たもので、明日は明日の風が吹く

「心配しなさんな。またよくし

「それをからやつて

ふ三町豚鰤へ頭をドげて

たんて、見られ

「馬鹿にするなよ。大の男が向

「へえよいお天気が続きます」

が浮かせてある。

就数に - カーネギー町くデナサ

てやがらア・・・・

うん、生情、さつきの顔とぞ

く際に耐の風情もなく、徒らに暴 勝りの情報歌道にくすぶつて、逝 野りの情報歌道にくすぶつて、逝

既が「「いったく……とこへ出しても」
「いた話ですよ」

これぞと手に定まった職もなく、

ちやら可笑しいやし

優取して歩く男が、文明開化の答言が、文明開化の答言

ッチだのある時には小判がざくざ

ふな、触だつて江戸

節なら大壓目礁とのスマイルなん一かい」

「今日は、さうぢやねえんです

作研山城長院(意隨院入)

五十回丁一町兼遂京新 丁牛へ西署察警京新 掛のハー三話電

兄ちゃん、お対歌画りの配り者が その時刻の鑑さへ、無代で聞き 一条ん繁な風楽坊の観音といふ

気でも健促してるやりで、ちゃん

九三〇 三重奏

ットファイン 石雄傳苗李孫張吳徐李于 マッチ哈 ラアナ 爾長本益福彦玉永化振朗佐 メ ン シー 鈴源祥亭勝君嘉鵬德坡臣

まりをつけて信きませう。

かのことですから、今日は是非さ

質がはしても下谷の長者町

成金剛奏曲(こ)

ないか。......」

「速度」なさんな」

九〇〇 舊 劇 (哈爾獨) 九〇〇 舊 劇 (哈爾爾) 九、〇〇 火牛陳 新祖 (哈爾爾) 本老且 徐 (蔣語) 李 子 姓 李 子 段 化 振 續 坡 下 秦 王 秦 那 蒙 下 秦 王 秦 那 蒙 下 秦 王 秦 那 蒙

(禁上) (禁上)

永田八浦關英太朗書 九 紫作

新礼

撰地

爆性

人二〇 時報

可要言

それでは私の立つ間がありま

でいるつさりゃられちゃ、西

らっ、これで四

| でいるのでは、するが動物には、でんなでは、でいるのでは、すいことを何しゃる。 | 「ならぬ動物では、するが動物には、でんなでは、でんなでは、でんながある。」 『いふえ、一角に初耳でー

月は最繁なく、仲の丁の阵な名人 七四〇男

美護はつ

●六白の人 進むに秩序あれば任は重くとも果す事を得しと難と丑が吉民と難と丑が吉民と難と丑が吉民と難と丑が吉民と素と丑が吉民と未と丑が吉民と未と丑が吉民と未と丑が吉 外にのみ走れば





●一白の人 此の日争を生ず

ド愛長権下赤・錦太平仁教』の希

賣上 石輪界の 最高峰

危閉先乙月 宿 負丑曜

日八十月 二 日五十月一雲

七丹石酸

三、ニュース 一、講 版 単二、 ニュース 一、 調 版

東京新聞の

000



篇威權高最の







自動車間題 南京所田 東京所田 東京所田 東京所田 東京所田 東京所田



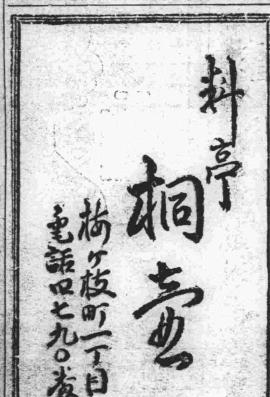


天下の

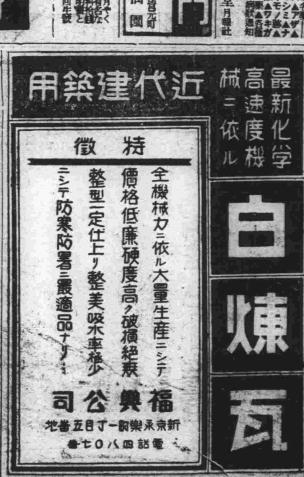














11

花

…みなさんせ

嬉

张

嬉

吉野町

(四)

窯內

新

二郎作った

吉屋信子、監督川手・版、花物語シリーズ

十八日封切

新京祝町二日(太子室東

副作用なく良効を奏します

元十

ネマ